ジャパンオープン 2026（50m）
エントリー手順指示書（登録団体用）

大会要項・申込用紙は、日本水泳連盟ホームページから、ダウンロードしてください！

■ＷｅｂSWMSＹＳでの操作

□競技者登録内容の確認

競技者のローマ字氏名（パスポート表記と統一のこと）、国籍について、登録内容を確認してください。

□登録団体名の英字表記の確認

登録団体情報の英名・英名略称を確認・修正してください。World Aquatics への報告で必要となります。

□エントリーデータの作成

「全国大会」に表示される「(★〇〇〇) ジャパンオープン 2026（50m)」を使用して、通常の競技会と同じく、エントリー種目・申込み記録の登録を行ってください。また付添票の枚数等も WebSWMSYS から申請を行ってください（詳細後述)。

※「〇〇〇」には、「北海道」「東京」などの加盟団体名称が表示されます。

□エントリータイムの入力

エントリーを希望する種目の「長水路」にチェックを入れてください。長水路で標準記録を突破していない場合は、タイム手入力で「参加標準記録」を入力してください。システム設定上、参加標準記録より遅い記録は入力出来ません。

主催者側にて、標準記録突破対象期間の長水路ベスト記録に置き換えを行います。

□リレー種目（混合 フリーリレー・混合 メドレーリレー）について

混合 フリーリレー、混合 メドレーリレーについては、個人種目出場者を男女１名ずつ含む団体（チーム）が参加（１チーム）できます。

リレーチームの編成は、個人種目出場者の男女各１名ずつを必ず含めて編成してください。

リレーチーム１チームにつき、男女各１名ずつのリレーのみ参加者の登録を認めます。

リレーのみ参加者は原則としてリレーに出場するものとし、リレーのみ参加者の交代は個人種目出場者のみが認められます。　（赤字部分について、2026 年 10 月 29 日追記）

□申込書の提出について

登録団体からの申込は WebSWMSYS のデータを使用します。加盟団体への提出書類については各団体の指示に従ってください。必ず申込締切日までに WebSWMSYS のデータを確認して誤りがあった場合は修正を行ってください。

□団体略称のルールについて

日本水泳連盟主催の競技会では、登録団体略称（全角６文字）につきましては、全角・半角文字を織り交ぜて、全角６文字分として使用可能です。※他団体と区別するため調整する場合があります。

□ドーピング・コントロール手続　同意書の提出について

2021 年度よりＪＡＤＡによる管理となり、運用及び用紙が変更になりました。

大会当日未成年(18 歳未満)の方は、必要書類に本人及び保護者が署名し、選手本人が携帯してください。大会申し込み時の提出は不要です。

□所属の併記について

第一区分・第二区分の両団体名称をプログラム等に記載することができます。併記を希望する競技者は、別途、競技会毎に、WebSWMSYS から２団体併記を申請してください。期限後の追加申請は認められません。併記を希望する登録団体でも本年度の競技者登録が完了していること、また併記される団体から了承を得る必要があります。

□付添票の追加発行について

無料付添票は、参加選手５名に付き１枚配布されます。付添票の追加発行は有料となります。
本大会では付添ＡＤカードも記名・写真付きとなります。付添についても写真を提出する必要があります。申請された枚数よりも、写真を提出された付添者の人数が多い場合は、写真を提出された人数を優先します。写真が不足している場合の払い戻しは行いません。

□WebSWMSYS で入力する項目について

- 無料付添票：必要な枚数を入力します
- 有料付添票：必要な枚数を入力します
- プログラム代：必要な部数を入力します（各団体１部必須での購入をお願いします）
- 申込責任者：水泳連盟からエントリー内容の確認が必要な場合に連絡できる方を入力します
- 引率予定者：大会当日に会場で連絡できる方を入力します（抽選等の連絡で使用します）
- 領収書宛名：参加費の領収書の宛名を入力します（未入力の場合は団体略称宛に発行されます）

□エントリーの集計について

WebSWMSYS で集計を行い（1）競技会申込集計表（2）個人種目申込一覧表（3）参加選手一覧（4）エントリー種目数をそれぞれ確認します。ここで誤りがあれば修正してから再度集計します。
間違いが無ければエントリー確定を行ってください。未確定の場合は申込が無いものと扱います。

■ＡＤカード用写真データの提出について

選手および付添者ＡＤカードは写真データの提出が必要です。選手については WebSWMSYS からの本大会エントリー時にＡＤカード用写真を登録してください。付添者については、別紙「ＡＤカードについて」の通り、加盟団体が定める期限までに WebSWMSYS から写真を登録してください。

■その他の提出物の確認

１）加盟団体から提出を求められた書類　　・・・・　加盟団体の指示による

■参加費の支払いについて

参加団体からの参加費の振込先は【各加盟団体の指定する口座】となります。くれぐれも振込先を間違わないようご注意ください。また、領収書については競技会当日のチーム受付で交付します。宛名の指定がある場合は必ず WebSWMSYS でエントリー時に宛名を入力してください。

■エントリーデータの確認

□確認期間について

下記の期間、ホームページにてエントリー受付情報を確認できます。
期　間：11 月９日（月）正午～11 日（水）　日本水泳連盟公式ＨＰ　https://aquatics.or.jp/
受付内容に間違いがある場合、直接、本連盟へＦＡＸにて訂正依頼をお願いいたします。
日本水泳連盟　ＦＡＸ：０３－６８１２－９０６２

□訂正について

訂正とは、日本水泳連盟の受付処理に誤りがあったものを正しくすることを指します。
参加団体の都合で申込内容を変更・追加することは、訂正としては受付できません。
受付できない例:

- エントリーや付添の申込に漏れがあったため追加したい
- 標準記録を突破していなかった種目を別の種目に変更したい
- 2団体併記の申請を忘れてしまったので追加したい

集計後に申込内容を必ず確認し、誤りがあれば締切前に修正を行ってください。

以上